

WELBOX 宿泊施設管理画面 利用規約

第1条（総則）

WELBOX 宿泊施設管理画面利用規約（以下「本規約」といいます）は、株式会社イーウェル（以下「甲」といいます）との間で、別途「施設提携契約」その他の管理システムの利用を含む契約（以下「本契約」といいます）を締結した事業者（以下「乙」といいます）による、管理システムの利用に対して適用されるものとします。本規約に同意いただけない場合、管理システムを利用することはできません。

- 2 乙は、管理システムにログインし、利用した場合、本規約に同意したとみなされるものとします。

第2条（定義）

本規約における用語の定義は、次のとおりとする。

- ① 「甲サービス」とは、甲の管理運営する会員制サービスをいう
- ② 「甲運営サイト」とは、甲サービスに係る WEB サイトをいう
- ③ 「会員」とは、甲サービスの会員登録を行った者および甲の指定する個人または団体をいう
- ④ 「本施設」とは、乙が運営または管理等を行う宿泊施設をいう
- ⑤ 「宿泊メニュー」とは、本施設に関する宿泊およびそれに付随するサービスをいう
- ⑥ 「管理システム」とは、甲運営サイトへの宿泊メニューの掲載および会員の予約申込みの受付等を行うシステムの総称をいう
- ⑦ 「管理画面」とは、管理システムにおける甲運営サイトへ宿泊メニューを掲載するための登録画面をいう

第3条（管理システムの利用）

乙は、会員へ宿泊メニューを紹介し、会員からの予約申し込みの受付をするために、管理システムを利用することが出来るものとします。

- 2 甲は、乙に対し、管理システムへログインするための管理 ID およびパスワード（以下、総称して「管理 ID 等」といいます）を提供するものとします。
- 3 乙は、自己の責任と負担において、管理システムを利用するものとし、管理画面へ宿泊メニューを登録することにより、甲運営サイトへ宿泊メニューを掲載するものとします。

第4条（管理 ID 等）

乙は、甲から提供された管理 ID 等を適正に保持し、定期的にパスワードの変更を行うなど、管理 ID 等の盗用・冒用を防止する措置を自己の責任において行うものとします。また、乙は、管理 ID 等を第三者へ使用させ、貸与または譲渡等を行ってはならないものとします。

- 2 乙は、管理 ID 等を用いて入力する情報掲載について、一切の責任（更新義務、誤入力責任を含み、これらに限られません）を負うものとし、甲ならびに会員および同行者に対し一切、迷惑をかけないようするものとします。
- 3 甲は、乙のものとして登録された管理 ID 等を用いた管理システムへのアクセスまたは利用があったときは、これを乙自身による正当なアクセスまたは利用とみなすことができるものとし、管理 ID

等の盗用・冒用、不正使用その他の事故があった場合でも、甲は一切責任を負わないものとします。

- 4 乙は、乙の業務を第三者へ委託することに伴い、第三者による、甲運営サイトへの宿泊メニューの掲載等の管理システムの利用が必要となった場合は、甲に対し、当該第三者用の管理 ID 等の提供を要請するものとし、当該第三者に乙の管理 ID 等を開示・使用させてはならないものとします。
- 5 前項の規定により、要請を受けた甲は、甲の定める条件により当該第三者と別途契約を締結し、当該第三者に対して管理 ID 等を提供するものとします。

第5条（禁止事項）

乙は、管理システムの利用に関し、次の各号に該当すると甲が判断する行為をしてはならないものとします

- ① 甲に虚偽の情報を届け出、または管理システム上に登録する行為
 - ② 不当景品類、不当表示防止法もしくは旅館業法その他関連法令等に違反する、または犯罪に結びつく行為
 - ③ 会員の判断に錯誤を与えるおそれのある行為
 - ④ 公序良俗に違反する行為
 - ⑤ 甲、他の掲載施設または第三者の権利（知的財産権を含み、これに限られません）の侵害、プライバシーの侵害、誹謗中傷その他の不利益を与える行為またはそのおそれのある行為
 - ⑥ 甲の業務（管理システムを含み、これに限られません）の運営・維持に負荷をかけ、またはこれを妨げる行為
 - ⑦ 管理システムに関し利用しうる情報を改竄する行為
 - ⑧ 有害なコンピュータープログラム等を送信または書き込む行為
 - ⑨ 会員に、不合理な差別であると受け止められる行為またはそのおそれのある行為
 - ⑩ 管理システムを第三者に利用させる行為
 - ⑪ その他甲が不適当と判断する行為
- 2 乙が、前項および本規約に定める禁止事項に該当し、または該当すると甲が認める行為を行ったと甲が判断した場合、甲は、管理システムの利用停止、本契約の解除、損害賠償請求ができるものとし、その他の法的措置を含めた然るべき措置を講じることがあります。

第6条（管理システムの一時的な停止）

甲は、次の各号に該当する場合、乙へ事前通知することなく、管理システムを一時的に停止することができるものとし、乙は予めこれを承諾するものとします。

- ① 管理システムの点検または保守等、管理システムの適正運用に欠かせない作業等が発生する場合
 - ② 天災地変等その他不可抗力により、管理システムの運営ができなくなった場合
 - ③ その他甲がやむを得ない事由により一時的な停止が必要と判断した場合
- 2 甲は、管理システムの停止およびその他電子データの消失等について、甲に故意または重過失の無い限り一切責任を負わないものとします。

第7条（本規約の変更）

甲は、本規約をいつでも任意に変更することができ、乙はこれを承諾するものとします。

- 2 本利用規約の変更は、管理システムへの掲載によって随時公表するものとし、当該掲載をもって効力が生じます。
- 3 甲は、本規約の重要な部分を変更した場合には、契約者に当該変更内容を通知するものとし、乙が、

かかる通知後 1 ヶ月以内に本契約の解約の手続をとらなかった場合は、変更後の本規約に同意したものとみなされるものとします。

第 8 条（使用許諾等）

管理システムの利用等に必要なシステムに関する一切の特許権、実用新案権、意匠権、商標権、著作権（著作権法第 27 条および第 28 条に定める権利を含みます）、不正競争防止法上の権利、その他一切の財産的もしくは人格的権利（以下「知的財産権等」といいます）は、全て甲または甲に権利を許諾する第三者に帰属します。

- 2 甲は、管理システムについて、甲の判断により、自由に改変できるものとします。
- 3 乙は、本契約および本規約に基づいて、管理システムを利用することができますが、提供される本サービスに関するいかなる知的財産権等も取得するものではありません。乙は、管理システムの一部または全部を、リバースエンジニアリング、逆コンパイル、または逆アセンブラ、その他管理システムを解析しようと試みてはならないものとし、また、その他甲の知的財産権等を侵害するいかなる行為も行ってはならないものとします。

第 9 条（適用）

本契約と本規約の定めに矛盾または抵触がある場合には、本契約において優先関係に関する特段の定めがない限り、本規約の定めが優先して適用されるものとし、本規約に定めのない事項については、本契約が適用されるものとします。

以上